

○平成30年度 西の里小の教育

本校の教育目標

- 自ら学ぶ意欲と確かな学力を持つ子ども
- 自然を愛し自他を思いやる子ども
- 自らを高めるために、強い意志と実践力を持つ子ども
- 自らを鍛え、健康な体を持つ子ども

西の里スタンダード

「笑顔、温もり、未来へつなげる里っ子バトン」

- 自分と向き合い、学び続ける人に
- 思いやりの心を持ち、誰とでも助け合える人に
- 正しい生活習慣を身につけ心も体も健康な人に

本校教育の基底

- 教育基本法、学習指導要領
- 北海道教育ビジョン、石狩管内教育推進計画
- 北広島市教育推進計画

本校児童のめあて

- 進んで学習する子 (知)
- 思いやりのある子 (情)
- よく考えて実行する子 (意)
- 元気に体をきたえる子 (体)

ステージ	第1 (4月・5月)	第2 (6月～7月)	第3 (8月～12月)	第4 (1月～3月)
学習指導	目標を持つ。 学び方を身につけ、学習や生活の基礎を固める。	力をつける 個の課題を見定め、その達成に向けた支援を進める。	自信を持つ(自己肯定感) 高め合い学び合いながら、着実に力を伸ばす。	確かめる 一年間の学習成果を振り返り、成果を実感する。
学級経営	仲間づくり	協力・協働、高めあい		絆を確かめる

確かな学力の育成

- ①基礎的・基本的学習の定着と指導方法の工夫改善
 - ・主体的・対話的で深い学びへの授業改善
 - ・少人数指導、習熟度別学習等の効果的活用
 - ・チャレンジテスト、学力テスト等の活用と学校改善プランの推進
 - ・家庭学習や自主学習の定着
 - ・授業アンケートの活用
- ②協力・共同による研修活動と授業実践
 - ・校内共同研究の推進、日常の授業への反映
 - ・ICTを活用したわかる授業づくり
 - ・板書とノート指導の工夫・充実
 - ・読書環境の活用等、言語活動の重視
 - ・同僚性を生かした職場研修の推進
- ③新学習指導要領移行期の取り組みの推進

豊かな心の育成

- ①よき校風(基本的生活習慣と規範意識)の定着
 - ・あいさつ、返事、話の聞き方の意識
 - ・潤いのある文化環境の整備と読書習慣
- ②道徳教育の充実と積極的な生徒指導
 - ・考え議論する道徳授業の実践と交流
 - ・参観日等での積極的な授業公開
 - ・道徳の教科書や副読本の効果的な活用
 - ・いじめアンケートの活用と相談活動の充実
 - ・共感的な児童理解の深化
- ③ふれあいや目的を意識した自主的活動の推進
 - ・主体的な学級会活動、児童会活動の推進
 - ・地域活動や動植物の世話への積極的な参加
 - ・異学年活動の効果を生かした清掃活動

【年度経営の基本方針】

◎創意を生かして、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を推進し、一人一人の子ども達が、楽しく・豊かに学ぶことのできる学校を創る。

- 1、全教職員の協力・協働・参画と、学校経営の充実。
- 2、学校教育目標や市の教育課題に迫る、創意あふれる教育課程の編成と実施。
- 3、小中一貫教育を通して「生きる力」を育む教育活動の推進
- 4、学ぶ意欲を高め基礎・基本の定着を図る授業改善を進めると共に、生き生きと伝え合い互いに学び合う児童の育成。
- 5、友達や地域の人・自然と触れ合う実践的な経験を通し豊かな人間性や社会性育成。
- 6、正しい生活習慣や主体的な運動習慣を育てると共に、生命尊重や安全意識の向上。
- 7、児童個々の状態像やニーズを踏まえた、潤いのある特別支援教育推進。
- 8、西の里のよさを生かした特色ある教育推進と資質能力の向上に努め、信頼される開かれた学校づくり。
- 9、新学習指導要領全面实施を見据えた取り組みの推進。

地域との連携

- ①学校が見える情報発信
 - ・積極的な情報発信による目標・課題の共有と共育活動の推進
 - ・学校のしおり発行
- ②地域・保護者と連携した活動
 - ・地域の自然、人材、教育財の積極的活用
 - ・地域行事の参加奨励
 - ・学校関係者評価や保護者アンケートを活用した学校改善

健やかな身体の育成

- ①体力づくりの推進と遊びの環境整備
 - ・運動量を意識した授業改善
 - ・遊びの環境づくりと体力への意識化
- ②生命の尊重や健康への意識化
 - ・食育の推進と性教育の実践
 - ・安全や防犯への意識を高める(地域との連携)

特別支援教育の充実

- ①発達課題の把握と的確な支援
 - ・課題の把握と支援計画の整備
 - ・外部機関との連携
 - ・校内の支援体制の充実
 - ・教育相談の充実
- ②ふれあう活動の推進
 - ・児童の実態に応じた、効果的な交流学習の推進

異校種間の連携と小中一貫教育の充実・発展

- ① 学びや育ちの連続性を保障する取り組み
 - ・小中の系統性を明確にした指導計画の作成・実践・検証
 - ・スタンダードを明確にした小中一貫教育の推進
- ② 異校種間の連携の推進

【学校をとりまく環境】

【友達】 学級、児童会 学童ク等	【人】 シルバーPTA 読書ボランティア等	【自然・環境】 学校林、教材園、 動物園、スキー場等	【文化・施設】 西の里会館、ノーマライゼーション関連施設等	【社会教育】 学習振興会、健連協、少年団等
-------------------------------	------------------------------------	---	---	---------------------------------

(保護者と共に) 保護者が通わせたい信頼される学校

(子どもと共に) 子どもたちの成長を促す、特色ある学校

(地域と共に) 地域とつながる、開かれた学校